

市民のひろば

西合志南中女子バスケ部が優勝 合志カップバスケットボール大会

12月26・27日、ヴィーブルほか市内3中学校の体育館で、第10回合志カップバスケットボール中学生記念大会が開催されました。これは、市バスケットボール協会が子どもたちの健全育成と競技の普及を目標に毎年開催しているものです。

県内の男女約40チームが出場したこの大会。女子の部では西合志南中学校が見事優勝し、2年生の百田笑菜さん（みずき台）が最優秀選手賞に選ばれました。



優勝した西合志南中女子バスケットボール部の皆さん

得意の膝蹴りで活躍 白虎杯長崎県空手道選手権大会で優勝

11月3日、長崎県で白虎杯長崎県空手道選手権大会が行なわれ、小学6年男子重量級・組手部門で、合志南小学校6年の後藤光輝さん（群）が優勝しました。

後藤さんは幼いころから硬式空手を習い、小学3年生から極真空手に転向しました。極真空手光の森道場で週2～3回の練習に励み、昨年は7月の全九州空手道選手権大会や10月の佐賀県葉隠杯空手道選手権大会でも優勝。得意の膝蹴りで活躍を見せています。



4月から中学生。空手と勉強の両立を頑張ります

育児は期間限定のプロジェクトX 気づきうなずきフェスティバル

1月23日、ヴィーブルで合志市男女共同参画気づきうなずきフェスティバルを開催しました。

オープニングはヴィーブル子ども劇団のダンスでにぎやかにスタート。NPO法人ファザーリング・ジャパン代表の安藤哲也さんの講演では、「父親が変われば社会が変わる。笑っている父親になろう」「人生は仕事も生活もいろいろ楽しむ寄せ鍋型」などの話があり、参加者約200人が熱心に聴き入っていました。



絵本の読み聞かせを実演する安藤さん

辻区の伝統行事 子どもたちが元気よく「もぐらうち」

1月13日、辻区子ども会が毎年恒例のもぐらうちを行ないました。これは作物などを守るため、地面をたたいて地中のモグラを追い払う伝統行事です。

夕方、樫の木に藁を巻いて作ったもぐらうちを持ち寄り、公民館に約20人の子どもとその保護者が集合。3班に分かれて区内約70世帯を訪問し、「ねぎだれ、こぎだれ、13日のもぐらうち」という掛け声とともに元気よく地面をたたいてモグラを追い払いました。



寒さに負けず、力いっぱい地面をたたく子どもたち

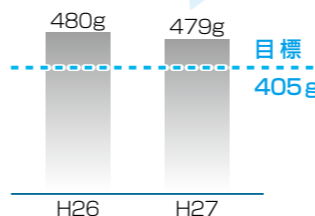
環境通信

ENVIRONMENT

問い合わせ先 環境衛生課(合志庁舎) ☎248-1202

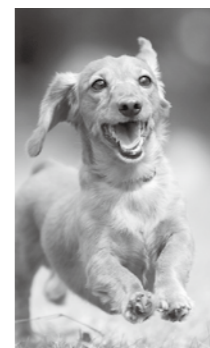
1人1日当たりの
燃やすごみの量
(4～12月分)

昨年度より1g減りました



本年度4～12月までの1人1日当たりの燃やすごみの量は、昨年度同時期の480gから1g減りました。

燃やすごみの量を減らしましょう



3月から4月は引っ越しのシーズンです。飼い犬は市役所への登録が法律で義務付けられており、犬の住所が変わった場合は引っ越し先の自治体に届け出が必要です。届け出の際は、犬鑑札と注射済証をご用意ください。

引っ越すときは
飼い犬の住所も変えましょう

埋立ごみから資源物Bに変更された品目例

- ・掃除機 ・炊飯器 ・ドライヤー ・扇風機 ・カメラ ・ビデオデッキ
- ・電気ポット ・電話機 ・ハロゲンヒーター ・プリンター(家庭用) など



※電気毛布、ホットカーペット、こたつのヒーター部分は今までどおり埋立ごみです

小型家電ごみは資源物B
(小型金属・小型廃家電)

携帯音楽プレーヤー・ドライヤーなど小型家電ごみの分類は、平成27年4月から資源物B(小型金属・小型廃家電)に変わっています。分別誤りにご注意ください。ごみの分け方・出し方の案内冊子を2月下旬に各世帯に配布していますのでご利用ください。

ごみの焼却は法律や条例で
禁止されています

ごみの焼却は、煙で人に迷惑をかけるだけでなく環境にも害を与えるため、法律や条例で禁止されています。排出される二酸化炭素は地球温暖化を引き起こす原因になります。また、プラスチックやビニールなどの焼却で排出されるダイオキシンは大気汚染の原因となり、人体にも害を与える恐ろしい物質です。ごみは燃やすのではなく、正しく分別し、適切に処分しましょう。



※ごみの焼却は「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」により罰せられ、行為者は5年以下の懲役または1千万円以下の罰金に処せられます。

油流出事故に注意
燃料タンクはよく点検を

河川や用水路への油流出事故が増えています。ビニールハウスの暖房用の燃料タンクや施設・業務用機械、家庭用オイルタンクからの流出などが主な原因です。油の流出は水質や土壌の汚染につながり、水生生物や河川環境、私たちの生活環境にも深刻な影響を与えます。また、事故を起こした場合、後処理費用は原因者の負担となります。油を使うときは細心の注意を払い、流出事故防止に努めましょう。事故を起こした・発見した場合は速やかに環境衛生課へ連絡してください。

